

第 1900 回例会報告

令和 8 年 2 月 5 日(木)晴



◇会長告知◇

会長 小口 直久
皆さん、こんばんは。本日もお忙しい中、例会にご出席いただきありがとうございます。本日の例会は、諏訪湖ロータリークラブ第 1900 回記念例会であると同時に、職業奉仕委員会担当による夜間ディスカッション例会となっております。

1900 回という節目は、決して特別な一日だけで成り立つものではなく、これまで積み重ねられてきた一回一回の例会、一つ一つの奉仕活動、そして会員同士の対話の積み重ねによって迎えられるものだと感じております。改めて、クラブを支えてこられた諸先輩方に、心より敬意を表したいと思えます。

本日は、職業奉仕委員会の企画により、「職業奉仕」をテーマに、夜間ならではの落ち着いた雰囲気の中で、皆さん一人ひとりの経験や想いを語り合うディスカッション例会となっています。職業奉仕は、ロータリーの中でも最も身近でありながら、言葉にするのが難しい奉仕です。しかし、日々の仕事の中こそ、私たちロータリアンとしての姿勢や、価値観が最も表れるのではないかと思います。

さて、本日は 1900 回記念として、色紙に会員の皆さんから一言ずつコメントをいただく企画も用意しました。中央には「奉仕の輪、ここから未来へ」という言葉を据えています。立派な言葉である必要はありません。今日のディスカッションで感じたこと、仕事を通じて大切にしている想い、あるいは次の世代へ伝えたい一言など、短い言葉で結構です。この色紙は、今日この場に集った想いを形として残し、これから先の歩みの中で、ふと立ち返ることのできる節目のしるしとなるものです。

大切に保管し、次の節目に、また皆でこの時間を振り返りたいと思います。気楽に、夜間ディスカッション例会ならではの本音の語り合いとともに、この記念の時間を楽しんでいただければ幸いです。

本日も、実りある例会となりますよう、どうぞよろしく願いいたします。

◇幹事報告◇ 幹事 成山秀幸

【連絡事項】

米山寄付金領収証をレターボックスにお入れしておりますので、ご確認をお願い致します。

【受領文書】

ロータリーの友、月信



【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	33 人	7 人	8,000 円
出席対象	30 人	前回累計	448,000 円
出席者数	14 人	累計	456,000 円
出席率	%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	65.2%



本日は、記念すべき 1900 回例会、職業奉仕委員会担当の夜間ディスカッション例会となります。職業奉仕委員会の皆様のご尽力に心より感謝いたします。有意義なディスカッション例会にしましょう！
小口直久

◇例会内容◇

職業奉仕委員会担当例会

夜間ディスカッション例会

「職業奉仕から考える、

5年後のクラブのあり方」

「四つのテスト」と「超私の奉仕」を次世代へ

次の3つの議題についてディスカッションを行いました

- ① あなたの仕事を通じて、お客様や地域社会から「ありがとう」と言われた、あるいは「役に立った」と実感した具体的なエピソードを教えてください。

- ② 今、あなたの業界で起きている課題（例：人手不足、物価高、コンプライアンスなど）に対し、ロータリアンとして「四つのテスト」をどう活かせるでしょうか。
- ③ クラブとして、5年後を見据え、職業奉仕を通じてどのような取り組みをしているらよいか考えてみましょう。



NEWS①



2月7日に行なわれた 2600 地区のプログラム、新会員の集いに、五味会員、寺島会員、伊波会員、長岡会員と小口会長が参加しました



NEWS②

2月11日から15日に、8名の会員が、フィリピン・セブ島の小学校を訪問し、生徒達と心温まる交流をしました。



NEWS③

2月15日に行なわれた 茅野 RC45 周年記念式典に、渡比していた会長幹事の代理で、望月次年度会長エレクトが出席しました



花だより

(小林聖仁会員撮影)

